

発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第2週 16.2 人から第3週 29.4 人と急増しました。全ての地域で増加し、第2週に今治保健所、第3週に西条保健所で警報レベル（基準値：定点当たり 30 人以上、継続は 10 人以上）となるなど、本格的な流行期に入っています。学校等における集団発生（学級閉鎖等）の報告は、第3週に県内全保健所（総数 15 施設）からありました。ウイルスの型別は、A 型が主流です。今後、更なる患者数の増加が懸念されますので、感染予防・感染拡大防止のため、咳エチケット、外出後や食事の前の手洗いなどを心がけましょう。また、症状のある方は、早めに医療機関を受診しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第2週 12.8 人から第3週 13.6 人とやや増加しました。地域別にみると、西条保健所で多発し、今治保健所、松山市保健所、八幡浜保健所でもやや多い状態です。感染予防のため、外出後や調理・食事の前、トイレの後は、液体せっけんと流水でしっかりと手を洗いましょう。また、患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン（エプロン）、手袋、マスクを着用しましょう。

水痘(入院例)の届出が1例ありました。この疾患は、小児によくみられますが、成人が発症すると重症化するリスクが高いと言われています。予防にはワクチンの接種が有効です。予防接種を希望される方は、お住まいの市町の予防接種担当課へお問い合わせください。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症

二類感染症：結核 6 例

四類感染症：デング熱 1 例（30 歳代女性、国外（フィリピン）での感染）

五類感染症：急性脳炎 1 例（10 歳未満男性） 侵襲性肺炎球菌感染症 1 例（70 歳代男性）

水痘（入院例） 1 例（30 歳代女性）

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1 例（80 歳代男性）



*その他、第1週分として、侵襲性インフルエンザ菌感染症〔五類感染症〕1 例（70 歳代女性）の届出がありました。

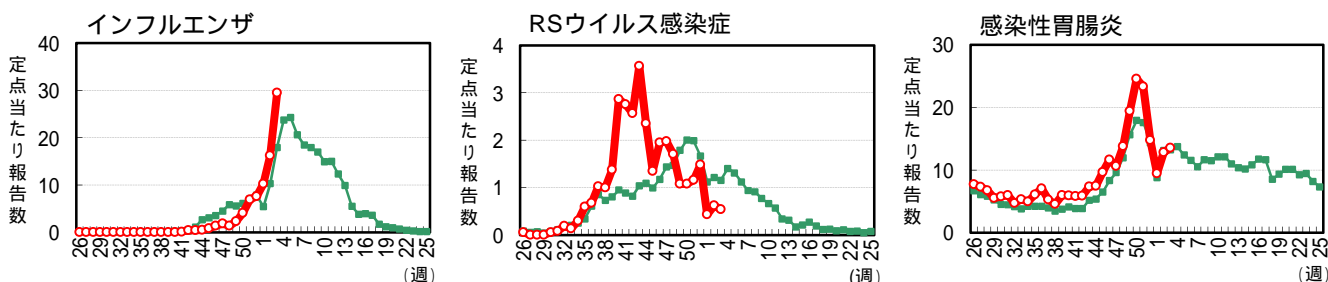
定点把握感染症（数字は最新週の定点当たり報告数）

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	↗ 29.4	急増。西条保健所、今治保健所で警報レベル。
RSウイルス感染症	→ 0.5	横ばい。
感染性胃腸炎	↗ 13.6	やや増加。西条保健所で多発。
伝染性紅斑	→ 0.4	横ばい。四国中央保健所でやや多い。
流行性耳下腺炎	↘ 0.7	減少。

解析評価委員のコメントから

- インフルエンザ**： [東予] 流行っています。A 型です。学級閉鎖もあります。
[中予] A 型が急増しています。集団発生もみられ、学級閉鎖も出ています。
[南予] 急激に増えています。ほとんどすべて A 型です。
- RSウイルス感染症**： [東予] 多くないですが、たまにみられるようです。 [中予] 引き続きみられます。
[南予] ほぼ収まってきました。
- 感染性胃腸炎**： [東予] インフルエンザほどではないですが、流行っています。
[中予] 引き続きみられます。 [南予] 宇和島は落ち着いています。

過去 30 週の動向（：過去 30 週の動向、：過去 10 年の平均）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 29 年 1 月 24 日現在

2016 年第 51 週から 2017 年第 1 週に四国中央、西条、八幡浜及び松山市で採取されたインフルエンザ患者検体からインフルエンザウイルス AH3 が 6 例、インフルエンザウイルス AH1pdm09 が 2 例検出されました。

第 51 週に西条で採取された手足口病患者検体からコクサッキーウイルス A6 型が 1 例検出されました。第 1 週に松山市で採取された感染性胃腸炎患者検体からサルモネラ属菌が 1 例検出されました。

過去 5 週 検出病原体

(2016 年 12 月 19 日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検 体	例数
51	12/19 ~ 12/25	四国中央	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		西 条	インフルエンザ	インフルAH1pdm09	咽頭ぬぐい液	2
				インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
			手足口病	コクサッキー-A6	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
八幡浜	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1		
52	12/26 ~ 1/1	西 条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
1	1/2 ~ 1/8	松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	サルモネラ属菌	糞 便	1

月別病原体検出結果

検体採取月		検出病原体						合計
		8	9	10	11	12	1	
ウ イ ル ス	コクサッキーA2			1				1
	コクサッキーA6			5	2	1		8
	コクサッキーA16	1		1				2
	パレコ1		1	1				2
	パレコ3		3		1			4
	ライノ	2	1	1	2			6
	インフルAH1pdm09					2		2
	インフルAH3	1		1	5	10	1	18
	ムンプス	3			1			4
	ノロ	1	2	4	3	2		12
	サポ			1				1
	アデノ	1	1					2
	アデノ1		1					1
	アデノ3	1						1
	単純ヘルペス1		1					1
ウイルス 計		10	10	15	14	15	1	65
細 菌	下痢原性大腸菌	1						1
	サルモネラ属菌						1	1
	カンピロバクター	2				1		3
	A群溶レン菌	2	2		1			5
細菌 計		5	2		1	1	1	10

臨床診断別検出結果 (2016 年 11 月以降採取検体)

検出病原体	イン フ ル エ ン ザ	A 群 溶 レ ン 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	流 行 性 耳 下 腺 炎	合 計
コクサッキーA6				3		3
パレコ3			1			1
ライノ					2	2
インフルAH1pdm09	2					2
インフルAH3	16					16
ムンプス					1	1
ノロ			5			5
ウイルス 計	18		6	3	3	30
サルモネラ属菌			1			1
カンピロバクター			1			1
A群溶レン菌		1				1
細菌 計		1	2			3

注) 表中の検出数は 1 月 24 日集計分であり、その後の検出結果 (第 2、3 週分含む) は次号以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2017年 第 2 週 (2017.1.9 ~ 1.15)

患者報告数	インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 1週前 2週前 3週前 年 齢 別 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	年齢別(基幹定点疾患)		
	インフルエンザ	1)		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎			4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)
		迅速検査A型	迅速検査B型																						
四国中央	75	74		4		2	39			7	1				4	-	-				2		5	四国中央	
西 条	242	213		2		5	136	3	2	2	2				23									西 条	
今 治	245	232	3	2	1	4	46	1	2		3				10			1		1				今 治	
松 山 市	211	174	1	12	3	8	128	9	2	2	8			1	2		3	-	-	-	-	-	-	松 山 市	
中 予	50	34		2		23	31	1	1		4												2	中 予	
八 幡 浜	46	42				4	78	1		2	1				13		2				2		1	八 幡 浜	
宇 和 島	119	118		1			17		1	1					8						2		1	宇 和 島	
愛 媛 県	988	887	4	23	4	46	475	15	8	14	19		1	60		8		1		7		9	愛 媛 県		
1週前	626	564	2	16	8	48	351	8	13	10	18		2	60		15				2		12	1週前		
2週前	464	422	3	55	3	64	546	20	27	16	15		2	52		4				5		3	2週前		
3週前	421	375		43	4	62	864	20	30	20	14		2	47		9	1			10		1	3週前		
0-5ヶ月	3	3		9			3				1							1					0		
6-11ヶ月	9	8		4			13		1		9											1	1-4		
1	38	34	1	3	1	2	46	1	4	1	9			4		1				4		1	5-9		
2	43	39		4		8	51	1	1	1			1	4						3		1	10-14		
3	45	39	1	2	2	4	38			1				4		1							15-19		
4	47	37				5	43	1	1	1				6								1	20-24		
5	43	42		1	1	5	54	3		1				13										25-29	
6	35	35				7	46	4	1	2				12										30-34	
7	29	25				2	35			1				10										35-39	
8	32	27				2	24	1		2				2										40-44	
9	37	34				3	26	1		1				3										45-49	
10-14	145	135				7	62	3		2				2								1	1	50-54	
15-19	65	61					5																	55-59	
20-29 ⁵⁾	69	61	1			1	29			1														60-64	
30-39	67	60															2						1	65-69	
40-49	103	90															2						4	70-	
50-59	63	57																							
60-69	59	52	1														2								
70-79 ⁶⁾	30	26																							
80-	26	22																							

定点当たり報告数

四国中央	15.0	-	-	1.3		.7	13.0			2.3	.3			1.3	-	-				2.0		5.0	四国中央	
西 条	24.2	-	-	.3		.8	22.7	.5	.3	.3	.3			3.8									西 条	
今 治	30.6	-	-	.4	.2	.8	9.2	.2	.4		.6			2.0		3.0		1.0		1.0			今 治	
松 山 市	12.4	-	-	1.1	.3	.7	11.6	.8	.2	.2	.7		.1	.2		1.0		-	-	-	-	-	松 山 市	
中 予	7.1	-	-	.5		5.8	7.8	.3	.3		1.0												2.0	中 予
八 幡 浜	6.6	-	-			1.0	19.5	.3		.5	.3			3.3		2.0				2.0		1.0	八 幡 浜	
宇 和 島	17.0	-	-	.3			4.3		.3	.3				2.0						2.0		1.0	宇 和 島	
愛 媛 県	16.2	-	-	.6	.1	1.2	12.8	.4	.2	.4	.5		.0	1.6		1.0		.2		1.2		1.5	愛 媛 県	

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点	数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7	
小児科科定点	37	3	6	5	11	4	4	4	
眼科科定点	8	-	1	1	3	1	1	1	
基幹科科定点	6	1	1	1	-	1	1	1	

注) 表中の報告数は1月18日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2017年 第1、2週 (2017.1.2 ~ 1.15)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点											眼科定点		基幹定点					
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
1週	愛媛県	10.3	.4	.2	1.3	9.5	.2	.4	.3	.5		.1	1.6		1.9				.3	
	近畿県	香川県	10.6	.6	.8	1.1	8.5	.2	.4	.2	.4		.2	1.3		.2	.4		.8	
		徳島県	10.1	1.4	.4	.5	7.4	.5	.3	.2	.7		.1	.9			.1		.4	
		高知県	10.2	.8	.2	.8	4.5	1.0	.0	.1	.2			.2		.3			.6	
		全国	10.6	.4	.3	1.1	5.3	.6	.2	.1	.3	.0	.0	.8	.0	.6	.0	.0	.0	.7
	北海道	10.8	.8	.4	2.0	2.6	1.0	.1	.0	.2		.0	.6		.4				.6	
	東北	9.9	.3	.3	1.4	4.8	.6	.1	.1	.3	.0	.0	.4		.4	.1	.0		.6	
	関東	11.1	.1	.2	1.0	4.5	.5	.1	.1	.2	.0	.0	.4	.0	.8	.1	.0	.0	.6	.0
	甲信越北陸	9.4	.5	.4	1.1	8.2	.5	.2	.1	.2		.0	2.1		.4	.0			.8	
	東海	16.0	.5	.3	.8	4.3	.4	.1	.0	.2	.0	.0	.5	.0	.2	.1	.0	.1	1.3	.0
近畿	8.5	.7	.3	.7	4.0	.5	.1	.0	.2	.0	.0	1.2	.0	.3		.0	.1	.6	.0	
中国四国	9.5	.6	.4	1.0	6.3	.5	.3	.2	.4	.0	.0	1.2	.0	.8	.1	.0	.1	.6		
九州沖縄	9.6	.6	.5	1.4	8.7	.8	.3	.1	.4	.0	.1	1.0	.0	1.0	.0	.0	.0	.5		

(1.11集計)

2週	愛媛県	16.2	.6	.1	1.2	12.8	.4	.2	.4	.5		.0	1.6		1.0		.2		1.2	
	近畿県	香川県	14.2	.5	.5	.6	7.8	.1	.0	.2	.3		.1	2.0		.6	.2		.8	
		徳島県	14.4	1.2	.3	.8	8.0	.3	.5	.2	.6	.0	.0	1.0		.3			.1	
		高知県	14.3	.8	.2	1.5	7.2	.7	.1	.1	.3	.1		.3		.3	.1		.8	
		全国	15.2	.4	.3	1.4	6.5	.4	.1	.1	.4	.0	.0	.9	.0	.6	.1	.0	.0	.7
	北海道	9.7	.6	.4	2.0	2.6	.7	.0	.1	.3	.0	.0	.7	.0	.3	.1	.0	.0	.5	
	東北	12.6	.2	.2	1.7	5.6	.4	.1	.1	.4	.0	.1	.4		.5	.2	.0		.7	
	関東	17.3	.1	.2	1.5	5.9	.4	.1	.1	.4	.0	.0	.6	.0	.8	.0	.0	.0	.6	.1
	甲信越北陸	13.8	.4	.4	1.7	10.3	.3	.1	.1	.3	.0	.0	1.9	.0	.4	.0	.0	.0	1.0	.0
	東海	21.3	.4	.3	1.1	4.9	.3	.1	.1	.3	.0	.0	.6	.0	.4	.1	.0	.1	1.1	.1
近畿	12.7	.5	.3	1.0	5.2	.4	.1	.1	.3	.0	.0	1.1	.0	.4		.0	.1	.7		
中国四国	14.5	.6	.3	1.3	7.0	.5	.2	.2	.4	.0	.0	1.2		.5	.1	.0		.7		
九州沖縄	13.9	.6	.4	1.9	10.5	.6	.4	.1	.5	.0	.1	.9	.0	1.0	.0	.0	.0	.6		

(1.18集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

